

# 『時事直言』 No.1678 2024年6月26日

[HP] <http://chokugen.com/>

[FAX] 03-3956-1313

[mail] [info@chokugen.com](mailto:info@chokugen.com)

[X(旧 twitter)] [t\\_masuda2019/](https://twitter.com/t_masuda2019)

[Youtube] 増田俊男チャンネル/

[instagram] [t\\_masuda2019/](https://www.instagram.com/t_masuda2019/)



時事評論家 増田俊男

## ニッケイ平均 5 万円への誘い

今年 2024 年 1 月初旬、日経平均が 33,800 円前後の頃、「今年ニッケイは 1989 年 12 月 30 日の史上最高値 38,915 円を抜く」と述べた。

実際 3 月 22 日ニッケイは 2 か月弱で 7,000 円以上上げて 40,888 円まで急騰した。

ニッケイはその後 37,500 円台まで急落した後、上げに転じて 38,700 円台回復から一気に 39,700 円まで上げてきている。

30 年間にわたり日本経済を死に体にし、株価を低迷させてきた日本経済のしぶとい需給ギャップのマイナス(デフレ体質)は、昨年第四四半期から今年の第一四半期にかけてプラスに転じてきた。

2013 年 4 月 4 日から始まった黒田異次元金融緩和以後 10 年間日本から 1,550 兆円の投資資金がアメリカを中心に海外に流出した。

海外から投資資金が日本に流入すれば日本の景気は良くなり株価も上昇を続けるが、逆に資金の流出が続くと何時まで経っても景気は良くなり、株価も上がらない。

FRB の利下げ、日銀の利上げで今後日米金利差が縮小するから、アメリカへ渡った 500 兆円が日本に帰還することになる。

ニューヨーク市場は S&P500 とナスダックのようにハイテク等ソフト主導であるが東京市場はモノ造りのハード主導である。

NVIDIA 等 AI 関連やハイテク主導で S&P500 とナスダックは史上最高値を更新しているが、NVIDIA の株価が上げ止まり、下げ始めたので両市場はピークに達したことになる。

これからニューヨークではソフトが売られハードが買われる。

日米金利差縮小とソフト(NY)からハード(東京)への移行でニッケイは 4 万円からもう一段高い 5 万円に向かうだろう。

増田塾の「本日の株式指南」で「ニッケイ 5 万円への誘い」として毎朝午前 8 時 45 分から「手取り足取り」のアドバイスをしている。

市場が大きくシフトする時が儲け時である。

増田塾で毎日送っている「本日の国際情勢」で現在の政治イベントの裏(真実)の解説を聞いていけば、ウクライナ戦争の幕引きのタイミングも分かる。

お金儲けと戦争の裏を知れば人生鬼に金棒である。

「時事直言」の文章及び文中記事の引用をご希望の方は、  
事前にマスタ U.S. リサーチジャパン株式会社 (FAX : 03-3956-1313) までお知らせ下さい。